

学校経営方針

1 校 訓

小・中学部	高等部
にこにこ のびのび こつこつ	げんきな なかよし がんばる
子ども 子ども 子ども	健 協 自
	康 力 立

2 学校教育目標

基本的人権の尊重と教育の機会均等の精神に基づき、児童生徒一人一人の教育的ニーズに合わせて、個々の障害の状態・特性・能力・発達段階等に応じた適切な教育を行うことにより、可能な限りその個性や能力を伸ばし、自己のもてる力を精一杯発揮しながら、社会の一員としてよりよく生活するために必要な「生きる力」を育む。

【知識及び技能】

生活を豊かにするために必要な知識・技能を育む。

【思考力、判断力、表現力等】

本人の意思や願いを発信する力やよりよく問題を解決する力を育む。

【学びに向かう力、人間性等】

様々な活動に参加する中で、主体的に学ぶ力や共感する態度を育む。

3 学校教育目標実現のための基本方針

- (1) 児童生徒一人一人の自立を目指した小中高一貫性のある教育活動を充実させる。
- (2) 児童生徒一人一人の発達段階や障害特性、教育的ニーズ等に応じた教育活動を充実させ、体験的学習を重視し、生活に生きる教育を推進する。
- (3) 道徳教育全体計画に基づき、学校教育活動全般における心の教育を推進する。
- (4) 豊かな心情を育てる文化的な教育活動、言語活動、余暇活動を充実させる。
- (5) 医療・福祉等の関係機関と連携して児童生徒の健康や安全に留意し、体力向上と健康増進に向けた教育活動を充実させる。
- (6) 交流及び共同学習を充実させ、地域に開かれた学校づくりを推進する。
- (7) 教職員の研修を充実させ、専門性の向上を図る。
- (8) 特別支援教育のセンター的機能を確実に発揮し、島原市・南島原市・雲仙市の三市の特別支援教育の充実・発展に貢献する。
- (9) 児童生徒が安全に安心して生き生きと活動できる教育環境を整備・充実させる。
- (10) 保護者の信頼に応える学校事務運営を充実し、施設設備の安全管理を徹底する。

4 本年度の努力目標

- (1) ICT活用等による授業の質の向上に努める。
 - ① タブレットPCを活用した授業の質の向上に努める。
 - ② リモートを活用して遠隔の児童生徒との交流や共同授業を推進する。
- (2) 自立活動の指導の更なる充実に努める。
 - ① 個別の指導計画作成のプロセスに基づいた自立活動の指導の充実に努める。
 - ② 「自立活動の指導を担う教員の力量形成チェックシート」を活用し、教員の指導力向上に努める。
- (3) 児童生徒一人一人の自立を目指した小中高一貫性のある教育活動の充実に努める。
 - ① 個別の教育支援計画を有効活用し、関係機関との連携を推進するとともに、キャリアパスポートを活用した授業の充実に努める。
 - ② 専門性向上のため、キャリア教育全体計画を踏まえた指導案を作成し、研究授業を実践する。また、校内の人材や外部専門家を有効活用した研修を実施する。